

2023年 第38週（9月18日～9月24日）の感染症発生動向調査情報

<今週の内容>

- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 管内の感染症発生状況（新型コロナ以外のもの）
- 3 インフルエンザについて（※ 依然、注意報レベルとなっています。）
- 4 結核予防週間について

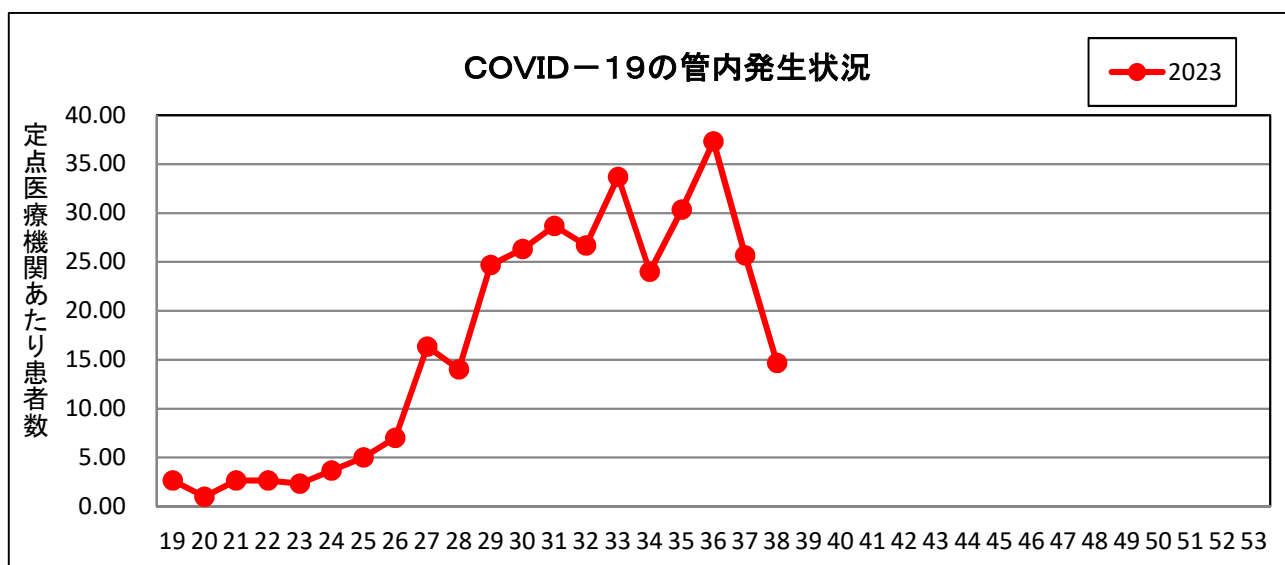
1 新型コロナウイルス感染症について

管内では、定点あたり報告数は今週14.67人（先週25.67人）で先週から減少し、兵庫県内の定点あたり報告数も今週9.77人（先週14.03人）となり、先週から減少しました。地域別では、福崎保健所管内が21.50人と最も多く、赤穂保健所管内19.50人、龍野保健所管内17.13人となっており、年齢別では、10歳代が27%と最も多く、5～9歳が11%、50歳代が9%となっています。

また、県内の社会福祉施設等において、今週4件（先週5件）の集団発生が報告されています。

依然として定点あたり患者数が高い状態が続いています。県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

注）2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症は定点把握になりました。



詳細はこちら

[兵庫県／療養証明書の発行受付終了について（令和5年9月30日をもって終了します）](#)

[兵庫県／（県民の皆様へお知らせとお願い）新型コロナウイルスの感染が再拡大しています](#)

[兵庫県／（リーフレット）新型コロナウイルスの感染が再拡大しています。](#)

[兵庫県／自主的な感染対策により、新たな日常生活の創造を！](#)

[兵庫県／体調に異変を感じたら](#)

<新型コロナウイルス感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[兵庫県／新型コロナウイルスの感染者の状況及び感染動向の指標](#)

[兵庫県感染症情報センター](#)

◆厚生労働省ホームページ

[新型コロナウイルス感染症について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[新型コロナウイルス \(COVID-19\) 関連情報ページ](#)

2 管内の感染症発生状況 (新型コロナウイルス以外のもの)

(1) 管内の全数把握感染症 (すべての医療機関から報告を求める感染症)

第38週は、結核及びカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が各1件報告されました。

(2) 定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症)

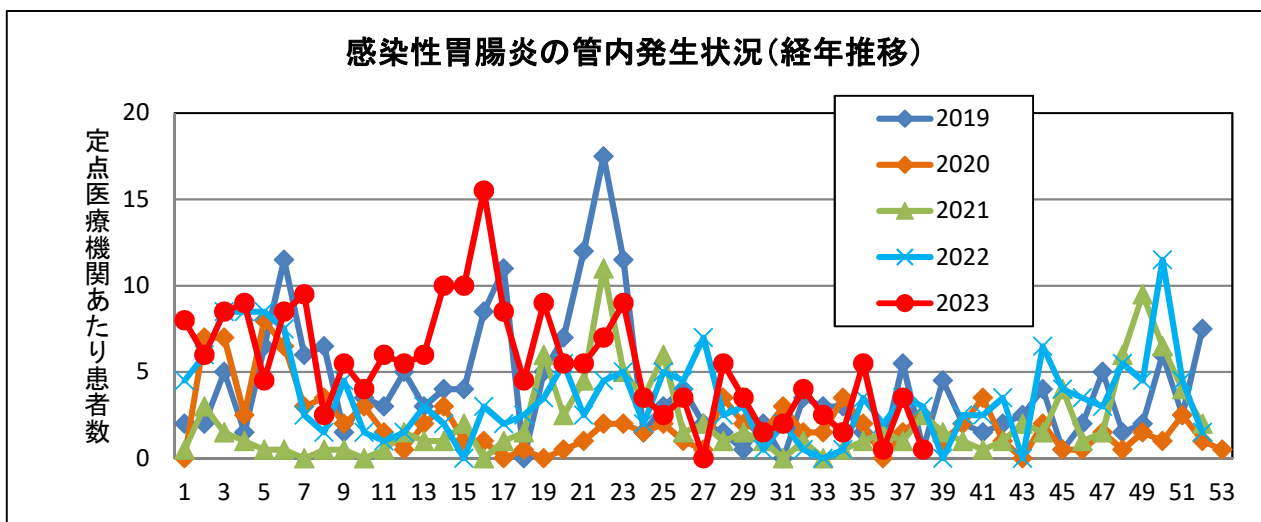
(2023年38週) ※定当：定点あたり患者数

インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		COVID-19	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
41	13.67	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	44	14.67

ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

管内では、感染性胃腸炎が定点あたり患者数0.5名で、先週(3.5名)から減少し、兵庫県でも3.0名で、先週(3.8名)から減少しました。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物进行处理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎\(ノロウイルス等\)について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

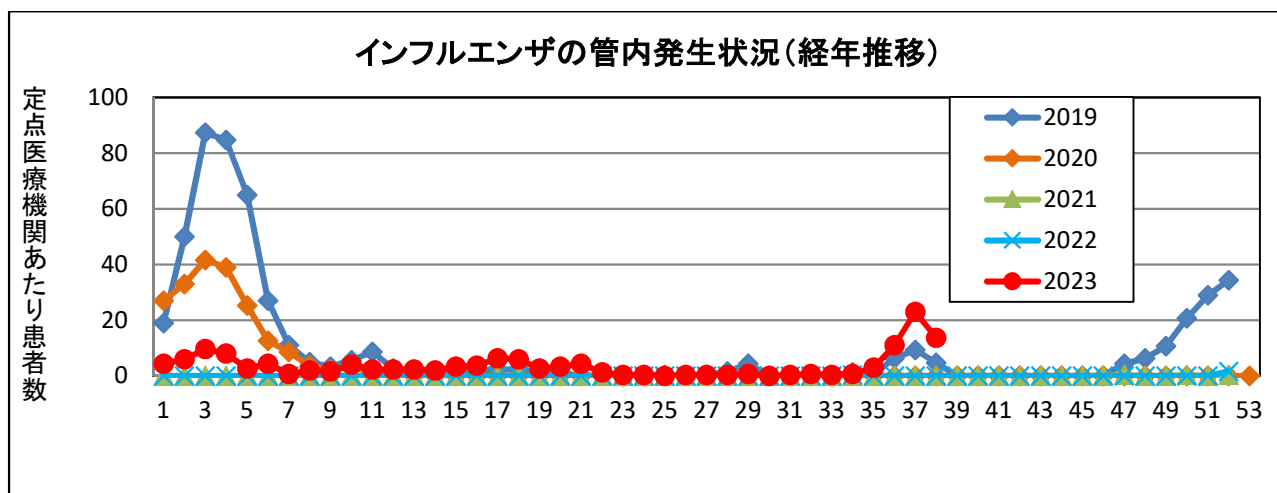
[感染性胃腸炎とは](#)

3 インフルエンザについて（※ 依然、注意報レベルとなっています。）

管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週 13.67 人で、先週（23.00 人）から減少したものの、依然、注意報レベルとなっています。県内の定点あたり患者数も今週 5.36 人で、先週（6.39 人）から減少しました。

また、県内の学校等において、当所管内分 2 件を含め今週 156（先週 137 件）の臨時休業が報告され、社会福祉施設等においては、今週 1 件（先週 2 件）の集団発生が報告されています。

感染防止対策は新型コロナ対策と共通していますので、感染拡大を防ぐためにも引き続き基本的な感染対策をお願いします。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。



<インフルエンザに関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[インフルエンザ疾患の発生状況\(学級閉鎖・集団発生\)](#)

[兵庫県インフルエンザ情報センター](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[インフルエンザ](#)

4 結核予防週間について ～早期発見、早期治療で結核ゼロをめざそう！！～

厚生労働省では、毎年9月24日から9月30日を「結核予防週間」と定め、結核に関する正しい知識の普及を図っています。

令和4年中に、当所管内で新たに発見された結核患者の66.7%は75歳以上の高齢者です。

国内では、一日に32人の新しい結核患者が発見され、5人が命を落としている重大な感染症です。結核は早く発見し確実に治療することが大切です。高齢になると、咳や痰などの症状がわかりにくくなることがあります。年に1回は定期健診等で胸部レントゲン検査を受けることや、2週間以上咳、痰、微熱、倦怠感、食欲不振、体重減少等の症状が続くときには医療機関を受診すること、本人だけでなく家族や周囲の人が変化に気づくことが大切です。

<結核に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[結核に関するページ](#)

[介護スタッフのための結核ハンドブック\(当所作成\)](#)

◆厚生労働省ホームページ

[結核\(BCGワクチン\)](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[結核とは](#)